



PreFeeder 4850 プレフィーディング装置送り出しタイプ

- 最大重量600 kg (1,320ポンド)、最大径1,070 mm (42インチ) までのリー
ルに対応するパワフルで信頼性が非常に高い供給システム
- 3種類の供給方向から選択可能
- Schleunigerカット&ストリップ装置およびCrimpCenter装置への供給に対応する最大280回転/分のケー
ブル供給速度
- 電動軸によりすばやい段取替えと簡単な操作を実現
- 下流の加工装置とのインターフェースを備えた安全回路

プレフィーディング

PreFeeder 4850

コンセプト

PreFeeder 4850は、最大重量600 kg (1,320ポンド) までのケーブルリールに対応するパワフルなケーブル供給装置です。そのシンプルな設計と使いやすさが特徴です。すべての軸が電気駆動で、簡単なリールハンドリングとすばやい段取替えを実現します。PreFeeder 4850は、リールの設置と交換が容易なシャフトレス設計を採用しています。

内蔵ケーブルアキュムレータが送り出し駆動モーターの速度を制御します。制御システムに組み込まれた監視機能により、安全で信頼性の高いオペレーションを実現します。このコンセプトにより、様々な用途で費用効果の高いソリューションを実現しています。

機能

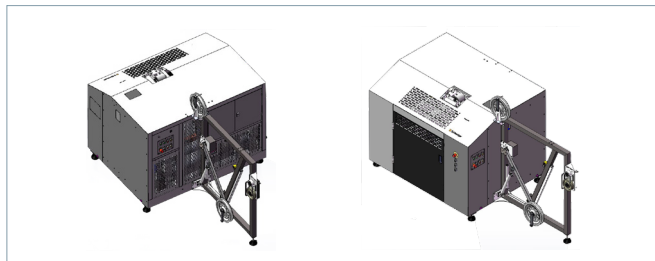
- 電動リールクランプシステム
- 電動リールリフティングシステム
- 内蔵ブレーキとリバースセンシングシステムによる送り出しシステムの駆動制御
- ケーブルの容易な設置を実現する空気圧式振り子アームと自動設置機能
- 監視機能、下流のケーブル加工装置とのインターフェースを備えた安全回路

特長

- PreFeeder 4850は、優れたコストパフォーマンスを誇るパワフルなケーブル供給システムです
- 顧客の工場レイアウトに応じて、3種類の供給方向から選択可能
- 高い供給力が生産速度の向上を実現し、加工ラインの経済効率を高めます
- 軸を電動化したシンプルな操作により、一人でのリール操作が可能
- オペレーターと装置の安全性を強化

オプション

- サイド (左) フィード用のアキュムレータ (リアフィードまたは サイド (右) フィードが標準)
- ケーブルリール軸穴の内径に合わせたセンタリングコーンセット (複数サイズあり)
- 特殊なケーブルタイプに対応するカスタムメイドのプーリーセット
- 2ループオペレーション用のローラーセット (2ローラー)



リアフィードまたはサイド (右) フィード (標準)

技術仕様	
リール径	400~1,070 mm (16~42インチ)
リール幅	280~710 mm (11~28インチ)
リール軸径	40~125 mm (1.6~5.0インチ)
リール重	600 kg (1,320ポンド)
素材径	最大35 mm (1.4インチ)
回転速度	最大280回転/分、最適なフィード特性に調整可能
アキュムレータ容量	1,420 mm (56インチ)、1ループ (ワイヤー最大35 mm (1.3インチ)) *オプション 2,900 mm (114インチ)、2ループ (ワイヤー最大16 mm (0.6インチ)) *オプション 8,200 mm (323インチ)、5ループ (ワイヤー最大6 mm (0.2インチ))
寸法 (長さ x 幅 x 高さ)	リアフィード: 2,810 x 1,750 x 1,700 mm (110 x 68 x 67インチ) サイド (左/右) フィード: 3,170 x 1,450 x 1,700 mm (125 x 57 x 67インチ)
重量	870 kg (1,918ポンド)
電源	3 x 400 VAC、N、5キロワット
圧縮空気	6 bar (90 psi)
CE適合性	PreFeeder 4850は、機械および電気的安全性および電磁両立性に関連するすべてのCEおよびEMC機器ガイドラインに完全に準拠しています。
注記	Schleunigerは、特定の装置の加工能力に疑問がある場合、ワイヤーサンプルの提出を推奨しています。

To Be Precise.